



エフロング

推進工法用泥剤

エフロングについて

現在における、下水道管渠布設工事では、交通量の増大や工事に伴う騒音・振動への対応から非開削工法が多く用いられております。又、建設コストの縮減により非開削工法は長距離化し、道路線形等から曲線推進を伴うことが多くなってきているとともに現場のスペースも狭く、材料のストックヤードも確保しにくくなってきております。

エフロングは、上記問題を解決する為に新しく開発された安全性の高い一体型作泥剤です。

性状

- 外観 淡黄色粉末体
- 成分 無機珪酸塩類・特殊ポリマー化合物
- 比重 2.6 ± 0.1
- pH 6~8

荷姿

- 18kg/内ポリ使用クラフト紙

特性

- **エフロング**使用の安定液はpHが中性で安全性に優れております。
- **エフロング**泥水は、比重が小さく流動性に優れており長距離圧送が可能です。
- 砂層等の掘削土の排出も排泥管内に掘削土が沈降せずに排出をスムーズに行います。
- 粘性の調整を必要とする場合は、基本配合+**エフロング**数kgで粘性の微調整ができます。
- 少量添加の為、材料の置き場スペースを広く必要としません。

配合手順

- ① 所定量の水をミキサーに投入する。
- ② 目詰材(逸泥防止剤)を使用の場合は、先に目詰材を投入し十分攪拌する。
- ③ **エフロング**を必要量ミキサーに少量ずつ投入する。
- ④ 粉末粘土を使用の場合は、**エフロング**投入後に粉末粘土を必要量ミキサーに投入する。
- ⑤ 10分程度攪拌した後、圧送開始。

泥濃式推進工法用設計積算要領対応配合表

種 目	単 位	土質区分による配合 (m ³ 当り)						
		A	B-1	B-2	B-3	B-4	C-1	C-2
エフロング	kg	18.0	24.0	36.0	42.0	48.0	9.0	24.0
フリーウッド	kg	8.0	10.0	12.0	12.0	14.0	0.0	10.0
水	kg	986.3	982.3	975.9	973.6	969.6	996.4	982.3

※フリーウッド=目詰材 (逸泥防止剤)

土質区分	区 分 内 容
A	普通土
B-1	砂礫土(1)(2) (礫含有率 30%以下)
B-2	砂礫土(1)(2) (礫含有率 30~40%未満)
B-3	砂礫土(1)(2) (礫含有率 40~60%未満)
B-4	砂礫土(1)(2) (礫含有率 60~80%未満)
C-1	硬質土(1) N値>10、qu<5MN/m ²
C-2	硬質土(2) 5MN/m ² <qn> 200MN/m ²

⚠ 安全にお使いいただくために



保護手袋着用



保護メガネ着用



保護マスク着用

【取扱い上の注意】

- 取扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスクを着用し、衣服や身体に触れないようにして下さい。
- 袋からこぼれた場合は、粉塵が立たないように注意して回収して下さい。
- 廃棄処理方法は法令で義務付けられています、法令に従い適正に処理して下さい。

【保管上の注意】

- 高温、多湿とならない一定の場所に保管して下さい。
- 水濡れしないように保管して下さい。


【応急処置】

- 眼に入った場合は、大量の水で15分以上洗浄し、異常を感じた時は、医師の診察を受けて下さい。

【その他】

- 記載内容は、新しい知見等により改正される場合があります。

薬液注入剤・グラウト・各種高圧ガス
特殊一般土木資材販売・溶接材料一式

 **株式会社 はりば**

〒577-0067 大阪府東大阪市高井田西4丁目1番9号
TEL 06-6784-9736 FAX 06-6784-8566

<http://www.hariba.co.jp>